

講習名	【選択】 詩の読みかたと創りかた				
	この講習は、 双方向型講習 です。 Web会議システム「Zoom」を利用して以下の講習スケジュールにそって講習を行います。				
履修認定対象職種	教諭	主な受講対象者	中・高「国語」教諭		
開催日	令和2年8月28日（金）	定員	20名	受講料	6,000円
開催部局	人間社会科学研究科（教育学部）				
講習内容	国語科教育／日本語教育において、詩歌（短歌、俳句、川柳、近現代詩など）は重要な教材です。一方で、教師も学習者も詩歌に対して苦手意識を持ったり、抵抗感を持ったりする人が多くいます。「詩は難しい」、「意味がわからない」と思っていないでしょうか。さらにこれからの授業では、読解だけではなく創作も重視されます。この講習では、教材研究に役に立つ詩歌の読解、創作指導のポイントを学んでもらいます。				
到達目標	教材としての詩歌のすぐれた扱い方を理解できるようになる。				
修了認定の方法	すべての科目を出席（視聴）したことを条件として、講習の最後に行われる筆記試験により評価します（60点以上を合格とする）。				

講習のスケジュール						
時間	分	内容・科目等			担当講師	
8:10	～	8:50	-			受付
8:50	～	9:00	-			オリエンテーション
9:00	～	9:50	50	詩教育の可能性—新学習指導要領との関連—		人間社会科学研究科教授 川口 隆行
10:00	～	10:50	50	伝統的詩歌の読解（俳句と川柳）		
11:00	～	12:30	90	伝統的詩歌の創作（ワークショップ形式）		
12:30	～	13:30	-			昼休憩
13:30	～	14:20	50	近現代詩の読解		人間社会科学研究科教授 川口 隆行
14:30	～	16:00	90	近現代詩の創作（ワークショップ形式）		
16:20	～	16:50	30	筆記試験		
16:50	～	17:00	-			事後評価アンケート

特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ・受講には、インターネット環境が必要です。 ・視聴時の各自の機器トラブルについてはご自身で対応していただきますようお願いいたします。 ・Zoomが利用できる機器（カメラ・マイク機能を有するもの）を用いて受講します。 ・視聴用の機器の貸し出しはありません。 ・受講方法等の詳細は受講申込者の登録メールアドレス宛てに、別途通知します。
受講に際しての注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・やむを得ない事情による講習直前の開催中止決定や、災害等に伴う緊急連絡をすることがありますので、システムに登録したメール及びウェブサイトを受講前に必ずご確認ください。 ・受付時にZoomのカメラ機能を用いて本人確認を行いますので、運転免許証、マイナンバーカード等の写真付きの公的な身分証明書を必ずご準備ください。

講習内容に関するお問い合わせ	教育学系総括支援室	TEL	082-424-6723
講習の実施に関するお問い合わせ	教育推進グループ	TEL	082-424-5796